

国際政治

111

グローバル・システムの変容

日本国際政治学会編

グローバル・システムの変容	藪野 祐三
開発／発展の再定義とNGO	高柳 彰夫
中華経済圏の形成とPRCの地方分権化	石川 恵美
「ポスト冷戦シンドローム」を越えて	岩下 明裕
東パキスタンにおける自治権拡大運動の変遷	加藤 順美
ASEAN協力におけるシンガポールの利益と課題	田村 慶子
北欧地域協力のメカニズム	五月女 律子
国際貿易秩序と地域主義	松本 八重子
グローバル・システムの三層構造論の批判的検討	池田 佳隆
国際関係論におけるシステム思考	清水 淳平
<hr/>	
パプアニューギニアにみるアイデンティティの追求	江戸 淳子
パクス・ブリタニカの転換期	君塚 直隆
<hr/>	
<書評>	
大串和雄著『軍と革命：ペルー軍政権の研究』	遅野井 茂雄
ジョン・カーティス・ペリー著 『西に向かって——太平洋を開拓したアメリカ人』	木村 昌人
吉川元著『ヨーロッパ安全保障協力会議（CSCE）』	佐藤 栄一
W・ディヴィット・クリントン著 『ナショナル・インタレストの二つの顔』	大島 英樹
佐々木隆生／中村研一編著『ヨーロッパ統合の脱神話化』	高瀬 幹雄
オラン・ヤング著『国際統治』	猪口 孝

1996年2月刊